

「出会いを楽しもう！」

会長 高山 訓正



THE WEEKLY REPORT

2011~2012

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2744回 例会
プログラム
やっぱりジャイアンツ
No. 2585 11月17日(木)

次週以降の予定

11月24日(木) 食べられる口づくり
12月1日(木) 年次総会
12月8日(木) 同好会活動報告

第2743回 例会報告

2011年 11月10日(木)

会長挨拶・報告



今月1回目の例会ですが早くも10日になりました。近くの山も雪化粧しております。また風邪が流行しそうですので皆様には健康にご留意されますように。

TPP(環太平洋連携協定)問題ここ2か月ほど報道されておりますが、今日の午後には政調委員会を開き慎重な判断を政府に求める提言を正式に決め、政府民主三役会議を経て首相が記者会見すると言っております。慎重論・反対論・賛成論いろいろ出ております。どうなるのか首相の決断を見守りたいと思います。

本日の卓話は、陸上自衛隊の訓練でも過酷な訓練2ヶ月間重さ30kgのリュックを背負いの訓練と、熊もいるかも知れない支笏湖、ピンネシリ縦断等3泊4日訓練等の旅団レンジャー訓練が終了したと報道されております。滝川駐屯地司令、原田一郎様です。自衛隊はハイチ国際平和協力事業、イラク人道復興支援関連、ソマリア沖アデン湾における海賊対処等海外活動も多く多様な防衛・救援活動等、限られた時間ではありますが、卓話をお願い致します。

会長報告

2510地区、熊澤隆樹ガバナーより先月開催されました滝川クラブ公式訪問のお礼状が届いております。鈴木忠男会員が地域医療功労者で北海道社会貢献賞されました。おめでとうございます。今後とも地域医療の為、職業奉仕お願い致します。

幹事報告



1. 芦別・赤平・深川RCより会報11月のプログラムが届きました。
2. 地区よりタイ大洪水への義援金協力依頼がありました。また、12月4日に開催されます赤い羽根歌謡大会の入場券販売依頼がありました。

3. 本日午後18時30分より第11回定例理事会を開催致します。理事の方はご出席願います。
4. 元会員の故坪谷六朗氏の個展が今月20日より滝川市美術記念館で2か月程度開催されます。
5. 滝川市教育委員会より市村正親受賞作品、天才画家ゴッホの生涯を描いた「炎の人」の鑑賞願いが11月18日18時30分より滝川文化センターで行われます。
6. 11月24日開催の木曜フォーラムの講師が神部洋史会員から藤井謙和会員に変更。

11月の祝福

誕生祝(12会員)・結婚祝(10夫妻)・創業祝(7会員)

委員会・同好会報告

親睦活動委員会 小山 進副委員長

木曜フォーラムのお知らせです。講師は藤井謙和

会員です。11月24日午後6時、場所は「やまもと」麻雀同好会 深澤 和範会員
麻雀大会が開催されます。申込みは本日までです。11月18日(金)午後6時(場所:スエヒロ)

ロータリーの友誌

ロータリーの友委員会 今野 正一副委員長より11月号の紹介がありました。

先週のプログラム

☆ロータリー情報委員会担当例会☆

ゲスト卓話



ロータリー情報委員会 細田光人委員長
本日の講師の原田一郎様をご紹介致します。原田様は昭和34年1月23日生まれの52歳、佐賀県出身で第25期防衛大学卒、ご家族は奥様とお子様2人です。主な経歴としまして、昭和56年3月入隊、北海道勤務は平成6年8月第2師団3部(旭川)勤務、平成12年8月第7師団2部長(東千歳)、平成20年12月中方方面総監部人事部援護業務課長(伊丹)を経て、平成22年3月26日より現職に着任されております。今日は「日本を取り巻く防衛環境について」のお話を伺います。

「日本を取り巻く防衛環境について」



第10普通科連隊長兼滝川駐屯地司令
1等陸佐 原田 一郎様

皆様こんにちは、原田です。本日は皆様に関心されるような事を話したいと思います。

防衛を考えるとときには、ただ防衛だけではなく、色々な各府庁の障壁があります。そういうのをクリアしながら防衛力を作成していかなければなりません。例えば、私も東北に災害で行って参りましたが、パトロールは警察が行い、自衛隊は出来ません。しかし、災害は広範囲で警察だけでは人手が足りませんので、陸上自衛隊はご飯を配る時、道を遠回りをしてパトロールのふりをしました。

次に南スーダンの話ですが、10連隊も100人程派遣することになりました。ご存知と思いますが、自衛隊はまだ、外で鉄砲を撃ったことが1回もありません。今回も撃つことはないと思いますが、それはわかりませんので、人の急所を外す訓練や夜撃てる訓練をしています。実際撃つのは本人の判断になるのですが、非常に難しいです。

1. 予算について

物件費は5年前と現在は2千億マイナスです。国の財政がこういう状況なので仕方ないと思います。

次に人件費、糧食費ですが大体予算の半分を占めます。今、公務員の給料をカットするという事で私たちの給料も削られていっています。厳しい経済状況で仕方ないとはいえ士気に影響するのではないかと考えております。

2. 防衛大綱別表について

この別表には、ここ10年間の人数や戦車の配備数等が計画されています。これに基づいて予算がついてきます。そこで一番大事なのは、陸上自衛隊の人数がかなり減らされ、北海道も減らされている状況です。しかし、本当は北海道から減らしてはいけない事を話しておきたいんですが、例えば北海道の防衛を考えた時に、北海道に本州とか九州から部隊を集中するといってもかなり困難な状況が起きます。四国とか九州からの部隊は橋があります。我々北海道の部隊を震災の時のように部隊を東北に持っていくというのは、非常に時間と労力がかかります。したがって、北海道にはある一定の物を置いておかなければいけません。もう一つは非常に住民の皆様の自衛隊に対する理解度が高いです。しかも装備の最大限の能力を発揮して出来る訓練所は北海道だけです。したがって北海道の訓練環境というのは、我々自衛官は非常にやりやすいですし、いろんな部隊に駐屯してもらっています。この2点から非常に問題があるという風に私は思っています。

3. 陸上自衛隊の体制

陸上自衛隊は北海道と東北、東京、関東甲信越、これが非常に大きく、四国、それから中国、近畿、北陸、東海、中部方面、九州、沖縄と区切って防衛しています。ここにはそれぞれ方面総監がいて、防衛庁長官から直接指揮を受けています。したがって、日本全土を考える一人の指揮官がいませんので、指揮官を一人置き、もう一回置き、もう一回この陸上自衛隊の組織を作り直そうとしています。海上自衛隊と航空自衛隊はオールジャパンの指揮官が一人ずつ居ます。陸海空が横並びになり防衛力整備計画を変えていこうという事でやっております。

4. スクランブルについて

スクランブルはご存知のように、外国の飛行機が来たときの緊急発進ですが、これが増えています。このような状況の中、アメリカが普天間のことを取り上げて色々と言ってきますけども、日本は防衛を緩められないのが現状です。我々が自主防衛に対する努力を怠ってきたツケが次第に大きく回ってきているのが実状です。

5. 航空自衛隊について

航空自衛隊は4つに分けて防衛しています。中央にオールジャパンの指揮官が一人いて、この4つのエリアの各指揮官に命令を下す事になり、防衛大臣から命令が行く事はありません。

6. 潜水艦部隊の体制

潜水艦はどこで、いつ頃、何隻が行動しているのは明らかにしませんけども、主として、ここを重点的に行っています。隻数が増えていますので、海上自衛隊は予算的にも増えていくと思います。パイが一緒ですので、どこかの自衛隊の予算が減るという風に認識していただけたらいいのかなという風に思います。

7. 弾道ミサイル防衛の体制

敵から撃たれるミサイルは、航空自衛隊のパップ3という迎撃ミサイルかイージス艦という非常に高性能な船から撃たれるミサイルでしか、撃ち落とす事が出来ません。陸上自衛隊にもミサイルはありますが、飛行機を撃つミサイルで、敵のミサイルを撃

ち落とす事が出来ません。これも、今非常に力を入れて整備をしています。

8. 南西地域の防衛力の強化について

これは沖縄方面を一生懸命、陸海空ともやろうとしています。中国は出口が欲しくてしょうがありません。色んな事でちょっかいをかけてきてます。私たちも防衛の努力をしている訳ですけども、本当は沖縄に滝川のような連隊を置きたいです。ところが、なかなか地元自治体の皆様のご理解が得られなくて、今苦労している状況であります。

9. サイバー攻撃対処への取り組み

昨今マスコミ報道等で大きく取り上げられて、陸上自衛隊、防衛省としても大変由々しき問題とっております。アメリカがこのサイバー攻撃を受けた場合は、それは戦争と同じ捉えるという風に言っています。我々が認識しにくい脅威なんですが、取り組んでいかなければなりません。

以上、防衛というのは目に見えませんが、我が国の経済およびその他に非常に大きな影響を与える問題であります。したがって日米関係の色々な物事を見る時、その裏には必ず軍事的な外交的な話が必ず隠されています。外交交渉を理解する上で、防衛問題には少なからず関心を持って頂ければ有難いと思います。

ニコニコBOX

高山 訓正会員

11月例会よろしく申し上げます。

細田 光人会員

担当例会を終えて。

明円 直志会員

久々に出席させていただいたところ、中垣先生に記念写真を撮っていただきました。



会長／高山 訓正
幹事／宮崎 英彰
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL(0125)22-3344

FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。